

千代田区立日比谷図書文化館 広報誌

LIBRARY INFORMATION ライブラリー・インフォメーション

本の検索だけじゃない!
OPAC(検索用端末)でできること

- パスワードメールアドレスの登録
- 「マイページ」で利用状況を確認
- 予約もできます!

- さらに...
- 新着資料や貸出・予約の多い資料の一覧を見ることができます。
 - 千代田区立図書館が所蔵する3つのコレクション(「内務省委託本」「古書販売目録」「内田嘉吉文庫」)の横断検索ができます。
 - ▶館内OPACは各フロアに設置されています。ぜひ、ご利用ください。
※タッチパネル式のOPACでは利用できない機能があります。

2月の展示情報 ※展示情報は変更する場合がございます。

2F パープルゾーン 「三島由紀夫 没後五十年」(～3/12)

2F パープルゾーン 三角台 1階特別展「複製芸術家 小村雪岱」関連図書展示 NEW!
「装幀と挿絵を描いた日本画家」(～3/23)
大正3年、泉鏡花の小説『日本橋』で装幀家としてデビューした小村雪岱。独自の画風で、新聞小説や雑誌の挿絵画家として活躍しました。雪岱の作品集をはじめ、同時期に装幀を手掛けた画家たちの作品などを紹介した本や図録をお楽しみください。

2F エレベーターホール 「これからの書店・図書館・出版社・取次」(～2/28)

3F ブルーゾーン 「私的表現」(～2/12)

3F グリーンゾーン 「癒しをさがして」(～5/14) NEW!
本を読んで気持ちが軽くなったり、リラックスしたと感ずることはありませんか。文章に癒されるだけでなく、挿絵や写真を見て旅をした気分になったり、暖かい小動物に触れたような幸福感を味わったり…。展示をご覧になった方に、やさしく温かい気持ちを感じて頂けたら幸いです。

展示 PICK UP

2Fパープルゾーン 【江戸・東京】の本を集めたゾーン ～3/12(金)

「三島由紀夫 没後五十年」
お薦めの本5選

短くも強烈な生涯を全うした三島由紀夫。ここに紹介する本を通じて、彼の作品と人生に思いをはせてみてはいかがでしょうか

『三島由紀夫』	熊野 純彦/著	2020年	清水書院
『文章読本』	三島 由紀夫/著	2020年	中央公論新社
三島由紀夫怪異小品集『幻想小説とは何か』	三島 由紀夫/著 東 雅夫/編	2020年	平凡社
『彼女たちの三島由紀夫』	中央公論新社/編	2020年	中央公論新社
『夜告げ鳥』	三島 由紀夫/著	2020年	平凡社

豆知識コーナー

2021年の「節分」は
2月2日です。

節分は「2月3日」と覚えている方も多いのではないのでしょうか。実は「節分の日」は固定ではなく、立春の変動とともに変わるのだそうです。「2月2日」になるのは、明治30(1897)年以来124年ぶりだとか。「豆まき」の日が、実は天体観測によって導き出されていたなんて、ロマンを感じますね。

『図説 浮世絵に見る日本の二十四節気』
藤原千恵子 編/河出書房新社 2010年

●詳しくは国立天文台のサイトをご覧ください。
https://eco.mtk.nao.ac.jp/koyomi/topics/html/topics2021_2.html



展示構成

鏡花本

小村雪岱の装幀家デビュー作である『日本橋』以降、〈鏡花本〉のほぼすべての装幀を任せ、鏡花によって生み出された芸術家「小村雪岱」は、まさに鏡花本の申し子と言えます。

新聞連載小説の挿絵

新聞連載小説の挿絵を実際の新新聞(切り抜き)で展覧します。

雑誌の挿絵

印刷された描線とその画風の変遷など複製芸術家小村雪岱の世界を、数多く展示された大衆雑誌を通して当時の読者たちと同じように体感できます。

九九九会の仲間たちの装幀本

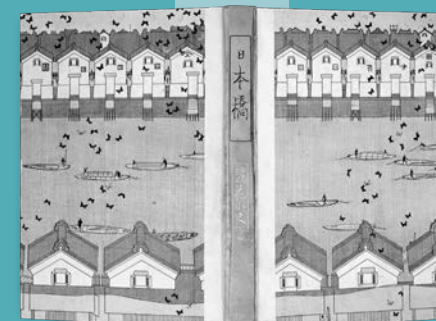
九九九会々員の著書の装幀も一手に引き受けていた雪岱。鏡花人脈を通して広がっていた雪岱の装幀世界を見渡します。

資生堂意匠部

雪岱が資生堂に残した最も大きな仕事は、現在も続く〈資生堂書体〉の源流として〈雪岱文字〉を持ち込んだことでした。

大衆小説作家の装幀本

昭和に入ってから雪岱の装幀の仕事は、大衆小説作家たちの割合が増えていきます。その一端を担っていた島源四郎の新小説社との深いかかわりを紹介します。



泉鏡花『日本橋』千草館、1914年



邦枝完二「夏姿園十郎」第10回、『サンデー毎日』、1933年



鏡木清方「銀座」国文堂書店、1934年



「化粧」東京新橋福原資生堂 1918・19年と推定



川口松太郎「鶴八鶴次郎」口絵 新英社 1936年

特別展

複製芸術家 小村雪岱
装幀と挿絵に見る二つの精華

小村雪岱の装幀家・挿絵画家としての仕事に注目し、特に挿絵画家としては、監修者・真田幸治氏の膨大な個人コレクションから当時の雑誌や新聞を用いてふんだんに紹介します。印刷物を通して複製芸術家としての雪岱の世界をご堪能ください。



開催中～3/23(火)

※休館日 2月15日(月)、3月15日(月)
◎開室時間:月曜～木曜10:00～19:00、金曜10:00～20:00、土曜10:00～19:00、日・祝10:00～17:00 ※入室は閉室の30分前まで ◎会場:千代田区立日比谷図書文化館 1階特別展示室 ◎観覧料:一般300円、大学・高校生200円、千代田区民・中学生以下、障害者手帳などをお持ちの方および付き添いの方1名は無料 ※住所が確認できるもの、学生証、障害者手帳などをお持ちください。◎主催:千代田区立日比谷図書文化館 ◎監修:真田 幸治(装幀家、小村雪岱研究者)

From Chiyoda Public Library 【千代田区立図書館からのお知らせ】

やっぱり千代田は本の街
ちよだの出版社33

千代田区内に数多くある独自路線を打ち出す33の出版社を紹介! 各社の特徴のほか、「愛されてきた一冊」や「イチ押しの新刊」など、各社を代表する自慢の一冊をパネルで紹介するとともに、各社が出版する約150冊を展示・貸し出します。

詳しくはホームページでご確認ください。

会 期:開催中～3月27日(土)
休館日:1月25日(月)、2月28日(日)
場 所:千代田図書館9階 展示ウォール

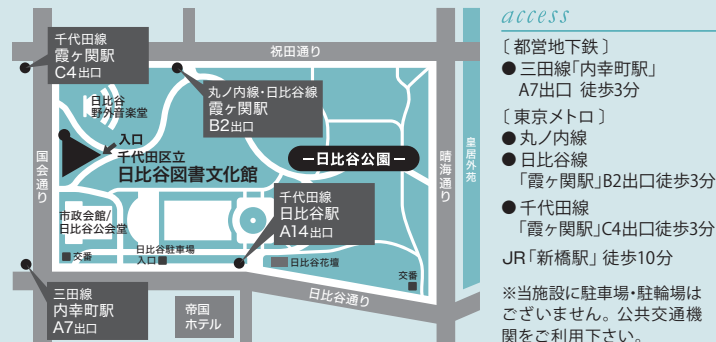


▶▶▶館内では常時マスクをご着用ください。入館の際は、手指消毒・検温・入館票のご記入をお願いします。

calendar 開館時間:平日10時～22時 ■ 土曜10時～19時 ■ 日祝10時～17時 ■ 休館日

2021年 2月							2021年 3月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13	7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	21	22	23	24	25	26	27
28							28	29	30	31			

緊急事態宣言が解除されるまで、平日の開館時間は10時～22時となります。最新情報はホームページ等をご確認ください。



2・3月の講座

▶「日比谷カレッジ」とは、日比谷図書文化館が主催・共催で行うセミナーやイベントです。「江戸・東京」「本」「スキルアップ」「芸術」「センスアップ」の5つのカテゴリーに基づき、さまざまな「学び」と「交流」の場を提供します。

2/17 (水) ～星のソムリエが語る～ もうひとつの地球を探して

講師：皆川 敏春(星のソムリエ®みたか)
北崎 直子(星のソムリエ®みたか)

満天の星空を眺めていると、もしかしたら地球と似た惑星があると思っただけではありませんか？ 続々発見される太陽系外惑星の中には、地球とよく似た惑星も見つかっています。近い将来、人間が移り住めるような惑星も発見されるのかもしれませんが。今回はそうした「地球探し」の旅に出てみましょう。



撮影：皆川 敏春氏

- 日時：2月17日(水) 19:00～21:00(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名
- 参加費：1000円

2/26 (金) これからの書店 図書館 出版社 取次 日本の本屋を考える 明治の座売りからインターネット書店へ

講師：柴野 京子(上智大学文学部新聞学科准教授)

日本において本屋とはどのような特徴をもち、私たちにとっていかなる場所であったのでしょうか。明治初期の座売り書店から近代の書店、さらには戦後の書店のスタイルや配置の変化、インターネット書店やセレクトショップなどがどのような道筋の上にあるのかなど、図版をまじえながら、一緒に考えてみたいと思います。



- 日時：2月26日(金) 19:00～20:30(18:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名
- 参加費：1000円

〈参加申込〉電話(03-3502-3340)またはホームページにて、講座名、お名前(よみがな)、お電話番号をご連絡ください。各講座ともに定員になり次第、締め切らせて頂きます。キャンセルの場合はご連絡ください。参加費は当日支払いです。千代田区民料金のある講座は、当日、図書貸出券や健康保険証など住所が確認できるものをお持ちください。

2/28 (日) 古書で紐解く近現代史セミナー第37回 大連の成立 —満洲経営の中心地はどう造られたのか—

講師：長谷川 怜(皇學館大学文学部国史学科助教)

日露戦争の結果、日本は中国東北部(満洲)で勢力範囲を拡大しました。遼東半島の先端部に位置する大連は日本の大陸進出の拠点として満鉄による都市建設が行われ、有数の近代都市が成立します。大連の歴史を、都市計画、建築、鉄道、観光などのキーワードから読み解き、また戦前と現在との連続性についても解説します。



大連ヤマトホテル(『南満洲鉄道株式会社第二次十年史』/南満洲鉄道株式会社 編/1928年)

- 日時：2月28日(日) 14:00～15:30(13:30開場)
 - 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
 - 定員：60名
 - 参加費：1000円(千代田区民・学生500円)
- ※学生の方は、当日、受付で学生証をご提示ください。

3/3 (水) 時代を変革する若者たち —明治から現在まで—

講師：清水 唯一朗
(慶應義塾大学総合政策学部教授兼大学院政策・メディア研究科委員)

時代の変革期には若者が活躍する。いや、若者が活躍できる時代には時代が変革する。明治維新は若者に活躍の場を与え、夢を実現する世界を拓いた。それから150年。今、ふたたび若者が時代を変え始めている。明治と平成、この二つの時代における若者のあり方から、時代の変化を捉えていきたい。



- 日時：3月3日(水) 14:00～15:30(13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名
- 参加費：1000円

3/13 (土) 千代田区民講座 おいしい打楽器アラカルト

講師：梅津 千恵子(打楽器奏者)

「打楽器」とひとことでいっても、その世界は広くて深〜い! 「金属」「皮」「木」の材質から、「叩く」「擦る」「振る」動作で、楽音を弾き出す打楽器の音楽は、見て聴いて楽しい魅力満載! 皆様ご存じ、トライアングルや小太鼓など様々な楽器がオーケストラで活躍する楽曲の一部を、エピソードを交えながらの生演奏で楽しんでいただきます。そしてメは、オリジナルサンバで心ウキウキリズムを皆さんと一緒に!



(主催：NPO法人 神田雑学大学、共催：日比谷図書文化館)

- 日時：3月13日(土) 14:00～15:30(13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名
- 参加費：無料 ※千代田区民は2021年2月5日(金)から受付開始。区民以外は2月12日(金)から受付開始

3/23 (火) 2050年カーボンニュートラル/脱炭素社会の実現を目指して —カーボンリサイクルに求められる役目とは—

講師：橋崎 克雄((-財)エネルギー総合工学研究所 プロジェクト試験研究部 部長)

菅首相の所信表明演説を合図に、2050年カーボンニュートラル/脱炭素社会実現に向けスタートを切った我が国に果たしてゴールできる見込みはあるのか。そのハードルの高さを定量的に実感して頂くと共に、それをクリアするための一手として挙げられたカーボンリサイクルとは何なのかを解説します。



- 日時：3月23日(火) 14:00～15:30(13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名
- 参加費：1000円

3/26 (金) KEK 物理学シリーズ Vol.4 宇宙誕生のナゾを探る巨大な粒子加速器

講師：中山 浩幸
(高エネルギー加速器研究機構・素粒子原子核研究所 助教)

どうして宇宙は現在の姿になったのだろうか? 巨大な加速器を使って素粒子を反応させ、宇宙誕生の謎を解き明かす国際実験プロジェクト「Belle II」に参加する若手研究者が、わかりやすくお話しします。実験装置の映像もふんだんにお見せします。(協力：大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構)



- 日時：3月26日(金) 14:00～15:30(13:30開場)
- 会場：地下1階 日比谷コンベンションホール(大ホール)
- 定員：60名
- 参加費：1000円

鉄道と街

～明治・大正期の南満洲鉄道と台湾の鉄道を中心に～

特別研究室所蔵の内田嘉吉文庫には産業発展のために鉄道が果たした役割を示す資料が豊富に残されています。今回の企画展示では蔵書の中から南満洲鉄道と台湾の鉄道等の資料を展示するとともに、鉄道により新たに形成されていった街の都市図・景観などをパネルで紹介しています。



大連日本橋(『南満洲鉄道株式会社十年史』/南満洲鉄道株式会社 編/1919年)

主な展示図書

- 『南満洲鉄道株式会社十年史』(1919年)
- 『台湾鉄道史』(1910～11年)
- 『朝鮮鉄道線路案内』(1911年) ほか

- 期間：開催中～3月31日(水)
- 場所：4階 特別研究室

入場無料

I N F O R M A T I O N

千代田区立図書館の 貸出券を作って得

千代田区立図書館の貸出券はお持ちですか? 既に貸出券をお持ちの方は、貸出券でお得なサービスが受けられることをご存知でしょうか? 日比谷図書文化館地下1階のライブラリーダイニング日比谷では貸出券を見せるだけで、なんと! “パスタ各種”または“かつ膳”が100円引きになるサービスを行っています*。千代田区立図書館の貸出券は日本国内にご住所がある方であれば、どなたでもつくることができます。もちろん本の貸出や貸室などの各種サービス、日比谷だけではなく千代田区内すべての図書館でご利用いただけます。持っていて損はない千代田区立図書館の「貸出券」をつくってみませんか?

貸出券やライブラリーダイニングについての詳細は、千代田区立図書館ホームページをご覧ください。

*カフェタイム(14:00～17:00)や1階ライブラリーショップ&カフェ日比谷での割引サービスはありません。

お知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止対策に伴い、掲載されています内容について変更や中止になる場合があります。最新情報につきましては、

日比谷図書文化館 (03-3502-3340)

またはホームページ

<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/hibiya/>

にてご確認ください。ご不便をお掛けいたしますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。